



自閉スペクトラム症という障がいを抱える川田さんは絵を描くことが大好きな少年です。一年生の時に担任の先生から絵の楽しさを教えてもらった川田さんは、どんどんその才能を伸ばしていきました。昨年、愛媛県主催の「障がい者アートデザインコンペ」に出品した川田さんの作品は、最優秀賞は逃したものの、その明るくユニークな作風が今治タオルを製造している企業の目に留まり、障がいを持つ人との共同作品「パラアートシリーズ」の1つとして手ぬぐいが発売され好評を博しています。

手ぬぐいは川田さんオリジナルのキャラクターが大集合した凌也ワールド溢れる作品で、ところ狭しと描かれたキャラクターを見ているとこちらも自然に元気が出てきます。川田さんはこの他にも「せとうちTシャツアート展」でキッズ大賞を受賞するなど素晴らしい創作活動が続いています。みなさんが「川田凌也デザイン」のいろいろなグッズを目にする日も近いかもしれません。

パラアートシリーズについては  
こちらから  
(コンテックス株式会社) ⇒



川田さんデザインの手ぬぐいは「笹川写真館」「コミュニティカフェとことこ」「放課後デザインサービスあゆむ3」で販売されています。



川田さんデザインのキャラクターたち

大洲小学校 6年  
川田 凌也 さん

## HighSchool NOW

～市内5校の高校生によるリレーエッセイ～

## Vol.74 大洲高等学校

大洲高校の稲谷穂乃佳です。私たちは1年生の時、総合的な探究の時間「良知」で、興味のある分野に分かれて大洲市の課題やその改善策について考え、発表しました。私は福祉に興味があり、「高齢者福祉」を選びました。

調査の際、大洲市役所高齢福祉課の職員の方にお話を伺いました。特に、高齢者は自発的に活動する団体があることや「身近な人の声掛けで安心できる」という言葉が印象に残りました。2月に行われた発表会では、緊張で上手に説明できなかった場面もありましたが、貴重な経験になりました。この活動を通して培った、課題を発見し解決へ向けて考察する力、そしてそれを周りに伝えるコミュニケーション能力を今後の進路実現にしっかりと生かしたいです。



一回は大洲高等学校肱川分校からです。一

きらめき  
ニュース  
シリーズ  
お知らせ  
情報ひろば  
図書館  
未来を拓く  
保健センター  
相談・救急

## ありがとう白滝保育所

施設の老朽化や保育児童の減少により、白滝保育所は大洲市立幼稚園・保育所再編計画に基づき令和4年度末をもって閉所することとなり、3月25日(土)には卒園式、修了式、そして地域の人も参加しての賑やかな閉所式が行なわれました。式では児童たちが白滝保育所に「長い間ありがとう」と感謝状を贈りました。式後には園舎横を通過する伊予灘ものがたりにみんなの手をふり、乗務員からも「ありがとう」「応援してるよ」とメッセージが送られました。



### 白滝保育所沿革

- 昭和30年 長浜町立白滝保育所として認可 定員90名
- 昭和52年 鉄筋コンクリート2階建園舎へ改築 定員60名
- 昭和63年 定員45名
- 平成12年 定員30名
- 平成16年 定員50名  
(大和保育所改築により)
- 平成27年 定員40名
- 平成28年 定員30名
- 令和5年 3月31日をもって閉所



認可当初の白滝保育所



二本の大きな桜の木に見守られた白滝保育所もいよいよ閉所の時を迎えました。子供たちのかわいい笑い声や笑顔、そして一日一日成長する姿に職員自身が支えられ、過ごしてきたこの場所が無くなることとなり寂しい思いが募りますが、白滝保育所での時間や温かい思い出が心にいつまでも残ることでしょう。

今までこの白滝保育所でお預かりしたお子様、保護者の皆様、地域の皆様、保育所とご縁があった皆様、本当にありがとうございました。

白滝保育所長 城ノ戸 陽子



きりめき

ニュース

シリーズ

お知らせ

情報ひろば

図書館

未来を拓く

保健センター

相談・救急



## 長浜地区芸能発表会

大洲市文化協会長浜支部主催による第40回芸能発表会が2月26日(日)に長浜ふれあい会館で開催され、郷土芸能・吟詠・民謡・コーラスなど14団体が一同に会して日頃の練習の成果を発表しました。3年ぶりの発表会ということで、どの団体も意気込んでの参加となり、会場を訪れた人たちからは一つ一つの演目に対して惜しみない拍手が送られるなど熱気あふれる素晴らしい発表会となりました。



## 三浦保環境賞を受賞

2月27日(月)、愛媛県内において特に優れた環境保護活動を行っている個人や団体を表彰する「第19回三浦保環境賞」で知事賞を受賞した「榎谷棚田保存会」のみなさんが市役所を訪れました。榎谷棚田保存会は景観と環境の保全を目的として、持続可能な形で棚田を維持していこうと、年会費を払うことで農作業の体験や、収穫した農作物を受け取ることができる「棚田オーナー制度」を取り入れた活動を続けています。



## 令和5年3月議会が開会されました

2月28日(火)から3月15日(水)までの16日間の日程で3月定例会が開会されました。令和5年度一般会計ほか各会計当初予算案をはじめ、個人情報保護に関する法律施行条例の制定など54議案の審議が行われました。また、最終日の15日には、教育委員会委員の任命や公平委員会委員の選任などの3議案を追加提案し、いずれも原案どおり可決・承認されました。  
※当初予算の概要を14-15ページに掲載しています。



## 世界ヘジャンプ

3月3日(金)、なわとびの全国大会「IJRU ALL JAPAN 2023 INDIVIDUAL 全日本選手権大会」に出場した大洲なわとびクラブの4人が市役所を訪れました。4人は12月25日(日)の個人戦、2月4日(土)、5日(日)の団体戦にそれぞれ出場し好成績を残しました。また、大洲南中学校3年の芳我琉衣さんは日本代表として7月にアメリカのコロラド州で行われる世界大会に出場することが決定しています。(写真左から:岡本涉叶さん、前田晴さん、岡本芽依さん、芳我琉衣さん)

## おしゃれ着で大洲を周ろう

自転車による大洲の観光の楽しみ方を提案し、大洲の地域活性化を図ろうと肱南地区町並み活用イベント実行委員会による「TWEED CLASSIC OZU 2023」が3月12日(日)に開催されました。スタート地点である肱南地区の臥龍醸造には参加条件であるツイード生地ツイードの服装で洒落込んだおよそ30人が集合。肱南、肱北地区を中心としたコースを春の風を受けながら自転車サイクリングで颯爽と駆け抜けました。



## 観光さくらまつり

第75回観光さくらまつりが3月24日(金)から4月15日(土)までの間で開催されました。期間中約200本のソメイヨシノが咲く城山公園の会場では、うどんや田楽の販売、ミニマルシェなどが開かれ、新型コロナウイルスによる制限がなくなった今年は多くの人が訪れ賑わいました。また、3月24日(金)の開幕式では神事のほかに大洲城観覧者にまつり開幕を祝した紅白饅頭が50人にプレゼントされました。



## 実に4年ぶりの開催となりました

3月5日(日)、令和5年大洲市消防出初式が五郎大橋上流の河川敷グラウンドで開催され、早朝より参加した消防団員820人が人員・服装点検や車両点検、分列行進などを行ないました。矢野正祥消防団長まさかずからは「地域の安全安心を守るため、地域住民の身近な存在である我々消防団員が中心となり活動していくようお願いします」と訓示しました。また、式終了後には消防ポンプによる一斉放水が行われました。



きらめき

ニュース

シリーズ

お知らせ

情報ひろば

図書館

未来を拓く

保健センター

相談・救急

## 【ジャガイモのシャキシャキサラダ】



## 材料（4人分）

ジャガイモ	300g
ニンジン	60g
コーン	40g
ハム	30g
パセリ（お好みで）	少々
マヨネーズ	大さじ3
酢	大さじ1
砂糖	小さじ2
塩コショウ	少々

A

## 作り方

- ① ジャガイモは千切りにして水にさらし、水気を切る。ニンジンも千切りにする。
- ② ハムは千切りにし、コーンは水気を切る。
- ③ 沸騰させたお湯で①を約1分茹で、ザルにあげて流水で洗い、水気を絞る。
- ④ ボウルでAを合わせ、②と③を加えて合わせる。最後にみじん切りのパセリをちらす。

## ジャガイモの栄養

カリウムが豊富に含まれ、余分なナトリウムを体外に排出するので、むくみ解消に役立ちます。

また、ジャガイモに含まれるビタミンCは加熱しても損失しにくいのが特徴で、抗酸化作用や免疫力を高める働きがあります。



【レシピ提供：健康増進課】

CDO補佐官 鈴木邦和くにかず

## DXのすゝめ



今回は「デジタルが苦手な人たちにとってDXを進めることは不利益にならないか」というテーマです。

このコラムを読んでいるみなさんの中には、パソコンやスマートフォン（スマホ）が苦手、今のデジタル化の流れに不安を感じている人もいます。DXを進めるにあたっては、こうした人たちも含めて「誰一人取り残されない」という考え方が大切であり、国のデジタル庁も掲げているスローガンです。大洲市では、愛媛県と協働でスマホの操作方法などを無料で相談できる窓口を、市内の複数の郵便局で設けていたり、公民館において高齢者スマホ教室を開催したり、スマホについて一から学べるようになってきました。私も大洲市のCDO補佐官として、デジタルが得意な人、不慣れな人、誰もが豊かで便利な市民生活を送れるようなDXを目指していきたいと考えています。

次回は「DXによって海外の先進国はどのように変わっているのか」をご紹介します。

## 文化財



大洲市指定有形文化財（工芸品）

脇差 銘豫州大洲臣くによしかお良花押 1本 天保六年二月吉日  
大洲市所有

この脇差は、大洲藩お抱え刀工の岡本たかくに良（1804～1848）が天保6年（1836）32歳の時に製作したものです。

良は、刀工岡本たかくに隆国の子として大洲に生まれました。大洲藩10代藩主加藤泰済に技量が認められると、文政4年（1821）には、江戸の名匠水心子正秀から刀を作る技術やすずみを習得するよう命じられ、その門人となります。

重花丁子（丁子の実が重なりあっているように見える刃文はもん）と呼ばれる刃文が美しいこの脇差は、刀工岡本良の技術の高さを知ることのできる貴重な作品と言えます。

（昭和41年11月3日指定）